

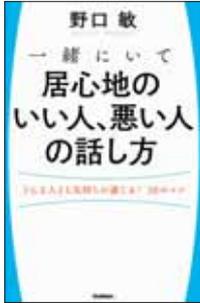
# 読書のすすめ

土岐市図書館  
☎1253

テーマ

## 印象

地域や職場、学校などの人間関係において、誰しもできるだけ楽しく、心地良く過ごしたいもの。人に良い印象を持ってもらうために、どんなことに気を付けたら良いのでしょうか。



野口敏『一緒にいて居心地のいい人、悪い人の話し方 どんな人とも気持ちに通じる！ 38のコツ』

居心地がとても良く、周りを幸せにする人は、お互いが一体になったような安心感をもたらします。その源は「相手の気持ちを想像する力」。共感力を持てるようになる具体的な方法が紹介されています。



マーティン・ニューマン『パーソナル・インパクト「印象」を演出する、最強のプレゼン術』

人が相手を察知する時、どのような人なのかを決定づけるのは、話す内容や言葉よりも、周囲に与える「印象」なのだそう。自分も他人も心地良い、「自分が一番輝く」方法を学ぶことができます。



渡辺龍太『自分の居場所はどこにある？ SNSでもリアルでも「最高のつながり」の作り方』

集団の中で自分の役割が分からず、とるべき行動が思いつかない状態に陥ったとき、人は「居場所がない」と感じるそうです。無理せず、疲れずに居場所を確保するためのコミュニケーション方法を紹介します。

私は、この本を怖い話が苦手な人にも読んでもらい、大好きになってもらうきっかけとなってくれればと思います。

私が紹介する本は「追ってくる怪談 緑の本」です。この本は、主人公の碧がミニバスケ部の夏合宿中に山岸さんという謎の人物に出会ったことで、物語が急展開していく怪談話です。この合宿中に碧はチームメイトと山にまつわる百物語を行うことになり、その話が進んでいくうちに、その内容と同じことが実際に起こってしまいます。読んでいくうちに、どんどん緊張感が増していき、怖くてドキドキしながらも、とても面白くて、早く続きが読みたくなってしまいます。この物語はシリーズになっていて、そのうちの一冊に『青い本』があります。『緑の本』と『青い本』はつながりがあり、同じ時間を描いています。『青い本』は、碧の双子の弟である蒼の目線で話が進んでいきます。『緑の本』を読みながらも『青い本』ではどうなっているのだろうと考えながら読んでしまいます。2冊の本を交互に読むことで理解できることもあり、他の本にはない面白さがあります。

私の一冊  
追ってくる怪談 緑の本  
緑川聖司・作 竹岡美穂・絵

寄稿者募集  
おすすめの1冊  
教えてください



とき読書っこクラブ  
土岐津小学校6年  
加藤 友菜さん

## 10月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土	開館時間
						1	▶火～金曜日 10:00～19:00
2	3	4	5	6	7	8	▶土・日曜日、祝日 10:00～17:00
9	10	11	12	13	14	15	※変更があった場合は、図書館HPやTwitterでお知らせします
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

## お知らせ

障がい者郵送貸出サービスを行っています

利用できる方（次の①～④全てに該当する方）

- ①図書館に来館することが困難な方
  - ②市内在住の方
  - ③図書館のカードを持っている方（お持ちでない方は利用者登録の届出に併せて申請してください）
  - ④身体障害者手帳の1級から3級までの方
- 詳細は市図書館へ問い合わせください。